

01 ネット時代の成功例に学べ!

人々の注目を集める
 デジタルサイネージ看板

▶日本のカメラメーカーがニューヨーク・マンハッタンのフォトスポット数か所で、大型ディスプレイを設置したり、ディスプレイトラックを停めたりして、ベストな写真を撮影するためのアドバイスを表示するサービスを行なった。

内容はその時の時刻や天気などに基づくもの。例えば、明るさが不十分な時は「明るい写真を撮るために露出を調節して」とアドバイスし、最適な時は「今がパーフェクトな明るさ」と表示される。夜は「カメラをぶれないように」「シャッタースピードを遅くして」と注意が促される。

リアルタイムのアドバイスは2,700万ものメディアインプレッションを獲得し、大きな注目を集めた。

▶カナダの乳製品を作っている食品会社は、高速道路沿いに渋滞状況によってデザインが変わる広告を設置した。

制限速度の64%以上のスピードで走れるときは、「週末まであと〇日!」と楽しい気分になるようなもの。制限速度の20%以下でしか走れない渋滞時になると「現在、制限時速3km…飲むヨーグルトで乗り越えよう!」と表示された。ドライバーと渋滞のイライラ感を共有し、それを和らげる効果を狙った看板は多くの人の話題となった。

02 繁栄企業の成功要因を探る

意外な形で喜ばれる
 母の日キャンペーン

▶アメリカの格安航空会社母の日、ニューヨークJFK空港発・ロングビーチ行のフライトの乗客全員に、到着までに機内で泣いた子供の数に応じて、次回以降同区間で利用できる割引券をプレゼントするキャンペーンを行なった。その割引率は、子供が1人泣けば25%オフ、2人で50%オフ、3人で75%オフ、4人泣けばなんと100%オフだ。

機内で子供が泣き出したら乗客は拍手喝采。お母さんも安心して空の旅を楽しんだ。

▶ロンドンの中心地にある、アートやハンドクラフトなど様々な店が集まるショッピングエリアで、香水の有名ブランドが母の日の時期に3日間限定でフラワーショップをオープンさせた。

店頭には、花の香りが同社の代表的な香水の香りに使われているバラやジャスミン、アヤメなどが並び、香水の購入者に無料でその花束がプレゼントされた。

通常は高級ショップで販売しているブランドが生花を売るといった組み合わせが多くの人々の注目を集め、新たな見込客へのアプローチにも役立った。



Check! 進化するプロモーション手法に必要な基礎知識

DMの発送に便利な郵便サービス《前編》

Eメールが多く使われる今でも、ダイレクトメール(DM)は重要な販促手段。6月からは郵便料金が改定される。その新料金を踏まえて、DMに役立つサービスを紹介する。

●はがきと定形外郵便物の新料金

2017年6月1日からはがき、定形外郵便物などの料金が改定される。

通常のはがきは現行52円が62円になる。年賀はがきは現行の52円のままで。

定形外郵便物は、規格が長辺34cm以内・短辺25cm以内・厚さ3cm以内及び重さは1kg以内で、料金は重量によって異なるだけでなく、規格内と規格外によっても異なる(下表参照)。広告郵便物、区分郵便物、書留郵便物の料金割引は、規格内・規格外それぞれの通数により適用される。

この改定で年賀はがきが通常より10円安く設定されたことで、今まで以上に年賀状が重要な販促ツールになるだろう。だが、正月以外も販促が必要だ。そこで、DMに使える郵便サービスを知っておきたい。

6月1日からの新料金

●第二種郵便物

料金の区別	現行料金	新料金
通常はがき	52円	62円
往復はがき	104円	124円
年賀はがき	52円	52円

●定形外郵便物

重量	現行料金	新料金	
		規格内	規格外
50gまで	120円	120円	200円
50g超 100gまで	140円	140円	220円
100g超 150gまで	205円	205円	290円
150g超 250gまで	250円	250円	340円
250g超 500gまで	400円	380円	500円
500g超 1kgまで	600円	570円	700円
1kg超 2kgまで	870円	取り扱いません	1,020円
2kg超 4kgまで	1,180円		1,330円

●同時に2000通以上発送に役立つ広告郵便物

DMに便利なサービスとしてまず「広告郵便物」がある。対象は手紙・はがきで、商品やサービス、営業活動に関する広告を目的とし、内容、形状・重量が同一の郵便物で、同時に2000通以上差出すこと、送達に3日程度の余裕を承諾することなどが条件で、差出枚数によって8%~33%の基本割引が受けられる。

さらに、地域区分局に5万通以上差出すことや、送達に7日程度の余裕を承諾することなどで、割引率が加算される。

封筒には注文用の振込用紙、アンケートなどの返信に必要な事項を記載した書類や、商品見本やクーポン券なども同封できる。適用条件や割引率などの詳細は郵便局のサイトを参照。

(<https://www.post.japanpost.jp/service/discount/ads.html>)

この他に2000通以上発送しない場合や、顧客リストがない場合などで利用できる割引制度もある。

次回へ続く

※郵便割引制度と料金は2017年1月現在のもの。